## Abstract

大量の色票を印刷して色相や彩度等の複数項目について測色する必要があり、 階調値補正テーブルを作成する作業に手間がかかる。

複数の色インク(印刷用色剤)別に複数階調とされた色票(色測定用画像)を印刷させる制御を行う色測定用画像印刷制御手段U11と、サーバから階調値補正テーブル(色合わせ情報)を取得する色合わせ情報取得手段U14とをクライアントに設け、サーバにて、色インク別の色票の明度データを取得し、色インク別の色票の明度データと当該色インクに対応する標準色の明度データとに基づいて階調値補正テーブルを作成し、クライアントに対して出力するようにした。複数の色インクにて色再現される色を標準色に合わせる作業を軽減させ、標準色を再現させるための階調値補正テーブルを簡便に入手することが可能となる。

Fig.5